

(様式1)

平成28年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 005	提案機関名 畜産課
要望問題名 出荷日齢及び給与飼料別にみた肉用鶏肉質の理化学分析及び官能評価	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 現在、開発が進められている本県初となる肉用鶏について、鶏種、飼養管理基準の決定等、これまでの研究結果をもとに順次進められているが、出荷日齢や給与飼料別（エコフィード給与含む）にみた肉質の違いや食味の違いなど、新たな肉用鶏の特徴として打ち出せる飼養形態の検証が課題となっている。 そこで、これら特徴を明確にするため出荷日齢や給与飼料別にみた鶏肉の理化学分析及び官能評価を実施し、新たな肉用鶏の特徴を検証していく。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	地域銘柄鶏の飼養管理技術の確立		
対応の内容等	地域銘柄鶏の飼養管理技術の確立については、平成26年度から取り組んでおり、出荷日齢や給与飼料が発育や肉質に及ぼす影響について順次検討していく予定です。 平成28年度は出荷日齢について検討します。 給与飼料については、その後検討していきたいと思えます。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			